

# きずな

中央市立田富中学校  
1学年通信  
2022.7.4 No. 6  
文責 長谷川洋子

## 人生意気に感ず ～浅原拓真さんを迎えて～

6月27日（月）、キャリア教育の一環として、本校の卒業生で、元ラグビー日本代表選手である浅原拓真さんをお迎えし、講演会が開かれました。



以下は 講演会のあとに生徒が書いた浅原さんへのお礼の手紙からの抜粋です。

- 私は浅原さんのお話を聞いて、とてもすごい人なんだなと思いました。何事にも自信を持ち、ポジティブでなんて私はられないからです。私はこれから目標をしっかりと持ち、自信を持ちながら生活したいと思いました。（1組 小山愛音）
- 僕は野球をやっています。ミスやエラーをしてしまうと、自信を失うときがあります。しかし、浅原さんの講演を聴いて、自分を信じて強い心を持ってプレーしていこうという気持ちが芽生えました。野球だけでなく、日常生活でも自分を信じる心を忘れずに、いろいろな場面に生かそうと思いました。（1組 塩島颯太）
- 浅原さんの話を聞いて、何度失敗しても何度くじけても、その原因を見つめ直し、失敗をこれからのことへ生かし、前を向いて生きていけるような人になりたいと思いました。（1組 依田悠慎）
- 僕は今、目標を持っていますが、浅原さんのような大きい目標ではありません。ですが、ちっぽけな目標でも日々努力を積み重ねることで、大きい目標に近づくのだと思います。浅原さんのように挑戦し続けて、自分の目標に向かっていきたいです。（2組 三井颯将）
- （私がこれ大事だなと思ったものの）2つ目はたくさんの人に感謝するということです。私は今までそんなこと意識していなかったのですが、今からでもお世話になった人にも感謝をしようと思いました。（2組 三浦紗柚）
- テーマの「人生意気に感ず」について、損得で考えるのではなく、受けた仕事や役割をありがたくやらせてもらうという意味を知り、これから大きな役割や仕事を引き受けることもあると思うので、損得ではなく、自分のためだと思ってやっていきたいと思いました。（2組 津金光）
- 私は、今の自分から少しでも変わろうと思えました。（勉強になったことの）1つ目は「夢があるから頑張れる」ということです。私はこれまで勉強やスポーツではやらされている感じでやっていましたが、夢や目標を立てたことでぐんぐんと成績が上がっていききました。（中略）とてもよい先輩がいて、田富中の生徒として誇りに思いました。（3組 高野結意）
- まだ田富中に入ったばかりだけど、ちゃんとしている！輝いている！そんな緑学年をこれから目指したいと思うし、その一員として頑張ろうと思いました。（3組 古川美灯）

- 僕が講演会で感じたことは2つあります。1つは考え方の違いです。僕は失敗してしまったときにはいつまでも気持ちを引きずってしまっていますが、浅原さんはその日はへこむけど次の日は切り替えて過ごすことが参考になりました。2つ目は夢についてです。「夢がある人は夢に向かって、夢がまだ決まっていない人は目の前の一つ一つのことを大事にする。」という言葉が心に残りました。（3組 塩島豪心）

浅原さんが田富中の生徒に伝えたいこと

- 周りにいる人に感謝する
- 自分を信じる…一生懸命やったら、自分を信じられるようになる。
- ミスをしたらその日はへこむ。でも、しっかり振り返り、へこむのはその日で終わり。翌朝起きたら、スイッチ入れて、みんなに明るく接して、コーチに自分から、どうしたらいいか聞きに行く。



## 7月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 期末テスト② P学校委員会	2
3	4 あいさつ運動	5	6 自己診断テスト 教科別研究会 (5校時まで)	7 	8	9
10 英検二次	11 校内研(研究授業3年)	12 芸術鑑賞教室	13	14	15 三者懇談①	16
17	18 	19 三者懇談②	20 三者懇談③	21 三者懇談④ 情報モラル教室 給食終了	22 1学期終業式	23 夏季休業 ～8/25
24 31	25 県総体 ～7/30	26	27 	28	29	30

- \* 8/13（土）～8/15（月）閉庁日
- \* 8/26（金）2学期始業式・防災学習・発育測定
- \* 8/28（日）漢字検定
- \* 8/29（月）自己診断テスト・一斉委員会
- \* 8/30（火）学園祭取組期間開始

# 青雲祭の準備が始まりました

田富中学校の学園祭は『青雲祭』といいます。一年間の最大行事でもあります。この行事に向けて、いよいよ準備が始まりました。6月に2回、実行委員会が開かれ、各実行委員会が動き出しています。

期末テストが終わった7月1日（金）の5校時には、学年集会で1学年の合唱スローガンと学年合唱曲が決まりました。学年で取り組む初めての合唱曲です。みんなの声と心を合わせて、素敵なハーモニーを奏でましょう。

## 1 学年合唱スローガン

『Let's sing  
～One team で歌おう～』

### 『手のひらをかざして』

作詞 作曲 山崎朋子

手のひらを光る空にかざしてごらん  
僕も君も生きている証が見える  
けんかして目もあわずに  
通り過ぎた夕暮れ  
僕はひとり悲しくて 流れる涙  
手でぬぐった  
大きな手 小さな手  
その手はいつも温かい  
太陽が 蒼い地球に微笑むかぎり

手のひらを光る空にかざしてごらん  
僕の輝く未来が遠くに見える  
一緒に過ごしたときに  
旅立つ季節がきた  
せつない想いがあふれて  
指のすき間を  
こぼれていく  
大きな手 小さな手  
それぞれの夢にぎりしめて  
目の前に広がる大地 歩いてゆこう

くちびるから歌がこぼれて 笑顔から愛が生まれる  
生きていく人生は嵐の日ばかりじゃない  
たたずんで空見上げ 流れる雲を見つめたい  
優しい雨がすべて包んで潤すかぎり  
大きな手 小さな手 その手はいつも温かい  
太陽が 蒼い地球に微笑むかぎり



同じく7月1日（金）の6校時には、**色組決起集会**が行われました。色組ごとの初めての顔合わせです。どの色組も3年生が中心となって集会を進行しましたが、色組リーダーを中心に、青雲祭を成功させようという意気込みが伝わってきて、圧倒されている1年生もいましたね。

青雲祭は1日目が文化の部で、開祭式、文化部の発表に続き、今年は合唱コンクールが行われます。2日目は体育の部で、様々な種目にクラス全員で協力して取り組んだり、色組で協力して取り組んだりします。生徒会が中心となって取り組む生徒会最大行事でもあります。取り組みを通して、多くのことを学んでほしいと思います。



『白組』

1-1  
2-5  
3-4

『緑組』

1-2  
2-1  
3-3



『青組』

1-3  
2-5  
1-1

